

\*本資料は、会員・一般参加者の方々からの情報、mixiの「海外一人旅」コミュの書き込みを元に作成しております。

\*人の味覚はさまざまですので、皆様の感想とはかならずしも一致しない可能性もあります。

世界のオイシイ(マズイ)飲み物リスト

1. お酒

名称	国・地域	コメント
<b>オイシイ</b>		
ワイン	ヨーロッパ	多種多様な種類のものが存在していて、奥深い。現地の気候や食事に合っていて、同じ品でも、日本で飲むのとは一味違う。ワインと言えばフランスが有名だが、必ずしもフランスのものがおいしいとは限らない。また、値段が高い方がおいしいとも限らない。要は好みの問題。
ワイン	アメリカ(カリフォルニア)	「フランスワインよりもおいしい」という声もあり。
ワイン	アルゼンチン・チリ	スーパーで売っている紙パック入りのもので十分おいしい。値段も安い。
甲州ワイン	日本(山梨県)	決して世界のワインに劣っていないし、日本人の口にも合う。
シャンパン	フランス(シャンパーニュ地方)	普通のスパークリングワインと比べて、やはりレベルが高い。
サングリア	スペイン	赤ワインを甘いソーダやオレンジジュースなどで割って一口大のフルーツ(レモン、リンゴ、バナナ、オレンジなど)にシナモンを少々加えた飲み物。フレーバードワインの一種。ラム酒や砂糖を加えることもある。清涼感があるため夏場によく飲まれる。
AGUA DE VALENCIA	スペイン(バレンシア)	バレンシアオレンジを使ったカクテル。飲みやすくおいしい。酔っ払ってハイになった。日本でValenciaという名のカクテルを飲んだが、似ても似つかぬものだった。
ビール	チェコ	チェコはビール大国。普通においしい。
ビール	ベルギー	いろいろな種類があってよい。日本のビールみたいに苦くなく、フルーティーで飲みやすいものもある。(試飲の感想)たしかにおいしい。
ビール	ドイツ	種類が豊富。黒ビールがおいしい。
アンコールビール	カンボジア	普通においしい。
ピアラオ(ビール)	ラオス	おいしい。
紹興酒	中国	物にもよるが、一般においしい。
ルアモイ・ネップモイ	ベトナム	いわゆる米焼酎。
JINRO(真露)	韓国	日本でも売られている韓国の焼酎。本場のものは、日本より甘い。特に、コーヒー豆を漬けたものが美味。

名称	国・地域	コメント
<b>オイシイ</b>		
缶入り馬乳酒	内モンゴル	カルピスサワーのようでおいしい。
メスカル	メキシコ	芋虫入りのものを飲んだ。見た目は気持ち悪いが、味はおいしかった。
アラク	インドネシア・スリランカ	ストレートだとアルコール度は、70度くらい。コーラなどで割って飲む。
トゥア	マレーシア	お米で作った地酒で、日本酒と甘酒の中間の様な味。変に精製されてなくて、おいしい。
モヒート	キューバ	灼熱の太陽の下で飲むミントとラムのハーモニーが最高。
ミャンマーウイスキー	ミャンマー	1杯、15円。日本のウイスキーと味は変わらず。とてもおいしい。
グリュウワイン	ドイツ	ホットワイン。寒い身体を暖め、心までホットにしてくれる。ちょっと甘くておいしい。赤ワインにクローブ、シナモン(スティックならベスト)、レモンの皮(スライスしたものでオレンジがあればさらによい)、砂糖(好みで加減して)を入れホットミルクくらいの温度に温めて(沸騰させないよう注意!!)飲む。熱燗にすると適度にアルコールが飛び、子供にも安心して与えられる。日本でいうところの"卵酒"といったところか？
ジンジャ	ポルトガル	サクランボを漬け込んだ果実酒。甘くて飲みやすい。アルコール度はワインより高い(18~20度)。オビドスが本場だがそれ以外でも作られている。(試飲の感想)甘い、おいしい。甘いのが苦手な人には厳しいかも。
シードル	フランス・フィンランド	リンゴを発酵させて作るアルコール飲料。炭酸ジュースのようなジュース感覚で飲み、お酒があまり好きでない人もとつきやすい。フランスでは、ブルターニュ・ノルマンディ地方で有名な飲み物。
レモンチェッコ	イタリア	レモンのリキュールでおいしい。
名称	国・地域	コメント
<b>マズイ</b>		
ビール	エチオピア	現地の結婚式にいきなり招かれて手作りのものを飲まされた。酸味が強くて日本人の口には全く合わない。インジェラと一緒に食べるとまずさ倍増。
オーデンセアルバーニ	デンマーク	アルコール度数、1%。驚くほどまずいビール。
<b>微妙(賛否両論)</b>		
ビール	中国	特にマズイわけではないし、値段も安い、薄くて泡立ちが悪くて微妙。逆に「飲みやすい」という人もいるかも。多種多様なビールがあり、玉石混合だが、青島ビールはおいしい。
馬乳酒	モンゴル	「乳酸飲料っぽくておいしい」という人もいれば、「口に合わない」という人もいる。日本人の中には、体にあわず、飲んでお腹壊す人もいるとか。
白酒	中国	香りは良いがアルコールが強すぎて多くは飲めない。

名称	国・地域	コメント
微妙(賛否両論)		
グレーワイン	マダガスカル	白でも赤でもない、珍しいワイン。飲んだことないので味は不明(試飲の感想)独特の味。まずくはないが、特別おいしいわけでもない。
RAKI(スピリッツ)	トルコ	アニスの香りが強いが、はまるとやみつきに。別名ライオンのミルク。トルコの国民酒。透明な蒸留酒だが水を加えるとカルピスのように白濁する。香りは、まさに「薬」。
ウゾ	ギリシャ・トルコ	歯磨き粉の味がして忘れられない。独特の味が良いという意見もあり。
ピスコサワー	ペルー	地酒(?)のピスコを使ったカクテル。おいしいという意見とまずいという意見が拮抗。
伝説の銘酒	日本ほか	手に入りにくいお酒(例えば波照間島の泡盛「泡波」、鹿児島県の焼酎「森伊蔵」など)は、かなりのお値段がついていたりするが、一般に、飲んでみると値段ほどの価値は感じられない。需要に対して供給が少ないだけで、味と値段は必ずしも比例しない。

## 2. コーヒー & お茶

名称	国・地域	コメント
<b>オイシイ</b>		
コーヒー	エチオピア	食事はまずいが、コーヒーはカフェで飲んでも、豆を買っても、とてもおいしい。
コーヒー	イタリア	朝バルでエスプレッソやカプチーノを飲むと、現地の雰囲気味わえて楽しい。
コーヒー	ベトナム	濃い目にドリップしたコーヒーに練乳と氷を溶かしながら飲む！始めは甘すぎると思ったけど、なれると病みつき！
コーヒー	カンボジア	ラタナキリのコーヒー。底に練乳が入っている。
コーヒー	タイ	屋台のコーヒー。
デミタスコーヒー	ブラジル	本場だけあっておいしい。
インスタントのカプチーノ & カフェラテ	インドネシア	特別に美味しいわけではないけど、日本よりもはるかに安く手に入る。ちょっとしたおみやげによい。
八宝茶	中国	彩も美しく、健康的。
ジャスミン茶	中国	お湯を注ぐと花が開く丸い茶葉が面白い。日本よりもはるかに安く買える。(ジャスミン茶は中国では高級茶ではないようだが…)
烏龍茶	台湾	大陸よりも品質が良いといわれている。普通においしい。
珍珠ナイ茶 (タピオカ入りミルク)	台湾	お茶のほのかな甘さと、タピオカのモチモチ感がいい。
ミルクティー	香港	大衆食堂のミルクティー。
ミルクティー	シンガポール・マレーシア	コクがあっておいしい。
コーン茶 (とうもろこし茶)	韓国	特においしいわけではないが、くせがなくて飲みやすい。
十七茶	韓国	ペットボトルのお茶。日本の十六茶のパクリのような名称だが、さっぱりした無糖茶。(試飲の感想)意外においしい。日本人の口に合う。
緑茶	日本	中国や韓国にも緑茶はあるが、日本のものが一番おいしいと思
セイロンティー	スリランカ	いいお茶が安く入手できる。素朴ではあるが、普通においし
チャイ	インド	エスニックな味だが、オイシイ。あの甘さは旅先で疲れた体にも良い？
ミントティー	モロッコ	大変甘いがおいしい。
アップルティ	トルコ	本当においしい。
バブルティ-	カナダ	タピオカが入っていて日本にもあるが、安いし大きいし、味のバリエーションもたくさんある。
ハイビスカス	エジプト	
アイスティー	フランス	冷水で抽出してもおいしい。
ゆず茶	韓国	寒い時にホットな甘さ。
<b>マズイ</b>		
炭酸入り缶コーヒー・缶紅茶	スペイン・オーストラリアなど	スーパー知らずに買って飲んだが、炭酸入りでビックリ。コーヒーや紅茶になぜ炭酸を入れるのか分からない。
梅緑茶	台湾	緑茶に干し梅が入っている。漢方くさい。
ペットボトルの緑茶	タイ	トイレの芳香剤の味がする。
ペットボトルの茶	アメリカ	お茶なのに甘い。人工的な味がする。
アイスコーヒー	タイ(プーケット)	マクドナルドで。大変甘くてまずい。

名称	国・地域	コメント
<b>微妙(賛否両論)</b>		
トルココーヒー	トルコ	まずいというほどではないが、粉っぽくてイマイチ。
お茶全般	中国	中国だからといって、お茶が必ずしもおいしいとは限らない。大都市(特に上海)は水が悪く、飲食店で飲むお茶はまずいことも多い。高級な料理店などで、そこそこの値段のものはおいしい。
王老吉(ワンラोजー)	中国	中国では有名な缶入りのお茶。薬草っぽくて甘く、日本にはない味。好き嫌いありそう。
菊花茶	中国	見た感じは美しいが、味は、まあ普通。甘いものもあるが、こっちはイマイチ。
鴛鴦茶(コーヒー紅茶)	香港	コーヒーと紅茶を混ぜた飲み物。好き嫌いあり。
バター茶	中国(チベット)	クセが強い。「慣れれば病み付きになる」という声もあるが……
スーティツアイ(乳茶)	モンゴル	塩が入っていて、日本人には馴染みにくい。慣れればおいしく感じるのかも。
マテ茶	中南米	現地の人が良く飲んでいる。まずくはないけど、特別美味しくもない。高山病に効くというのは、果たして本当なんだろうか？
カモミールティー	イタリア	好きな人は好きかもしれないが、普通の日本人にはちょっと馴染まない味かも。
コーヒー	ラオス	どろどろの苦いコーヒー。
紅茶	ケニア	「ケニアはコーヒーだけでなく、紅茶も名産」と『地球の歩き方』に書いてあったので、スーパーで買って見たが、粉っぽくてイマイチだった。安物を買ったから悪かったのかも。試飲してみましょう。
ラカンカ(お茶)	中国	肝臓によいらしいが、个体差があり甘かったり苦かったり。
コーヒー	インドネシア	粉っぽい。
お茶(自販機)	台湾・中国	緑茶 大変甘くておどろき。
オーガニックティー	アメリカ	アメリカのビジネスエリートの間では「オーガニック」がブームで、オーガニックティーもいろいろな種類が売られているが、味はイマイチらしい。

### 3. その他(ソフトドリンクなど)

名称	国・地域	コメント
<b>オイシイ</b>		
杏仁露(杏仁ジュース)	中国	ブランド名は「露露(ルル)」。冷やして飲んでも、温めて飲んでもおいしい。
椰子汁(ココナッツミルク)	中国・台湾	牛乳っぽいけど、ちょっと違う。ほのかな甘さでやさしい味。
豆漿(豆乳)	中国・台湾	朝ごはんに暖ためて砂糖を入れて飲む。豆の種類が色々あって、バリエーションも豊富。塩味のものもある。最近の若い人はあまり飲まないらしいが。
マスカットジュース	韓国	缶入りのもの(コンビニ、スーパーで売っている)。大きな粒が入っている。 (試飲の感想)たしかにおいしい。
ラッシー	インド	飲む場所によって玉石混合だが、おいしいものはすごくおいしい。
スカイタイム	JALの機内	JALの機内で出されるゆずジュース。普通においしい。
レモネード	アメリカ	口当たりがさっぱりしている。
ライチジュース	アジア各国	特に、マレーシアで飲んだものは果肉が入っていて絶品だった。
マンゴージュース	アジア各国	アジア諸国でパック入りが安く買える。単独で飲むと甘ったるいが、オレンジジュースと割って飲むと、甘さと酸味が中和されておいしくなる。
オレンジジュース・フレッシュジュース	モロッコ	マラケシュのフナ広場では、オレンジジュース屋がたくさん出ている、その場で生のオレンジを絞って飲ませてくれる。値段も安い。たくさんお店が出ているが、採算取れているのだろうか？
ブルーベリージュース	カナダ	日本ではあまり見かけないが、さっぱりしていておいしい。
ハイビスカスジュース	メキシコ・スーダン	ローズヒップのような酸っぱさが妙に癖になる。
さとうきびジュース	インド・バングラディッシュ・エジプト	衛生面では考えさせられるが、おいしい。お腹を壊した人もいたので、要注意。
スイカジュース	タイ	おいしい。
ブルーンジュース	アメリカ(マイアミ)	とても濃く健康になれるような味。信じられないような色だがおいしい。
リムカ	インド	ライムとレモンの炭酸飲料。
アイリッシュ スプリング	アイルランド	アイルランドの微炭酸のミネラルウォーターにフルーツの果汁が入っていてほんのり甘い味
サーレップ	トルコ	植物の根が原料。シナモンのような味でとろりと温かくておいしい。
アサイ	ブラジル・アマゾン	木の実をすりつぶした飲み物。おいしくて栄養満点。
イランブルー	スコットランド	炭酸系の飲みもの。
バナナジュース	インドネシア	おいしい。チョコ入りもある。
アボカドジュース	モロッコ・バリ	砂糖を入れていないのにほんのりと甘くおいしい。
タメルヒンディ	エジプト	カイロの道端で。真っ黒いジュース。正体がわからず。病みつきになる味。
パパイヤジュース	アメリカ	程よい甘さとクリーミーさがおいしい。

名称	国・地域	コメント
<b>オイシイ</b>		
ドラゴンフルーツジュース	ベトナム	日本で類似品にあったことのない味。絶品。
ストロベリーバナナジュース	インドネシア(バリ)	日本で類似品にあったことのない味。絶品。
ソーダグンピラ	インドネシア(バリ)	大量の練乳のソーダ割り。不思議な味だが意外といける。
薔薇ミルク	シンガポール	色は強烈なピンク色で入浴剤の味がする。が、やみつきになる。
ソイビーンドリンク	シンガポール・マレーシア	薄くて甘い。
API	ボリビア	穀物系?の赤い飲み物。ホットで甘いお菓子をつけて食べたりする。原料は、不明。
アプフェルショー	ドイツ	りんごジュースの炭酸水割り。とてもすっきりする飲み物。
ボガ	チュニジア	コーラのような飲み物。
マルボロミント	フランス	パリのカフェで飲んだマルボロミントで、緑色のミントソーダにレモンを入れた、夏に飲まれるさわやかな飲み物。
<b>マズイ</b>		
KAVA	バヌアツ	コショウ科の植物の根から作られる、催眠性のある飲み物。数千年以上も、南太平洋の広範囲にわたってメラネシア人によっていろんな用途に使われてきた。しかしもともとは緩和剤として使われていた。バヌアツ産のカバには32種もの即効性の成分が含まれており、世界でも最も強いカバと言われている。フィジー産のカバを試したことがあり、なにも感じなかった方、お気をつけを。バヌアツの店に用意されているカバは、フィジー産のカバとはまったく違うもの。カバにはアルコールは含まれていない。確かに酔うが、世界でも合法的な麻薬。決して中毒になることはなく、悪い副作用もない。それどころかまったく逆。最近の研究によって、カバの持つ治癒力が世界の製薬会社に注目されている。飲んだ後は、幸せになれるが、まずい飲み物世界一という意見も。
ヤシの実ジュース	インドネシア	まずくて思い出に残った。
ピタミルク	タイ	タイの豆乳。日本のそれよりちょっと甘め。
Barley	シンガポール	<コメントなし>
リプトン・缶入り・レモンティ・ソーダ	ベルギー	ブリュッセルのコーヒースタンド内の自動販売機で購入。まずい。
<b>微妙(賛否両論)</b>		
インカコーラ	ペルー	まずいというほどではないが、甘ったるい。普通のコーラの方がおいしい。黄色い蛍光ペンのインクのように。何故か忘れられな
ルートビア	沖縄	アルコールを含まない炭酸飲料の一種。商品としてのルートビアは、アメリカ合衆国において19世紀中頃に生まれたとされる。バニラや、桜などの樹皮、甘草の根、サルサパリラ(ユリ科の植物)の根、ナツメグ、アニス、糖蜜などのブレンドにより作られる。使用原料やその配分は厳密に決まっておらず、銘柄によって様々なアレンジが施されている。沖縄で一般に良く飲まれているA&Wのルートビアは、その芳香がゆえに「飲むサロンパス」と形容されることがある。(試飲の感想)たしかにサロンパスっぽい。噂程にはまずくないという意見もあり。

名称	国・地域	コメント
微妙(賛否両論)		
ココナッツジュース	アジア各国	ココナッツの実に穴を空けてストローを刺して飲む。トロピカルな雰囲気が出るが、味は可もなく不可もなし。冷やして飲まないとなまずい。
オルチャ タ	メキシコ	キハマスゲの汁もしくは代用として米などを主原料として、砂糖や蜂蜜、スパイス等を原料とする飲料。
エッグノッグ	アメリカ	スーパーに売っており、牛乳と卵？と砂糖をまぜたような。だが生臭い感じではない。
ヴァンビーロ	メキシコ	血のように真っ赤。何種類かの野菜を絞ったもので味は、今一だが、ビタミンはたっぷり。
グアバジュース	東南アジアなど	おいしいという人も多いが、口に合わないという人も。賛否両論。
シャカオ	インド(ボンベイ)	コショウ科の根を石臼でひたすら叩いて潰し、水に浸してハイビスカスの茎の皮で包んで絞る。どろどろの液体がコップに溜まる。シャカオはアルコールではなく、麻酔作用があるナチュラルドリンク。ボンベイには多くのシャカオ・バーがあるが、いわゆる酔っ払いはおらず静かな雰囲気のパブだ。シャカオは本来、大切な行事や祭りで使用される宗教的な重要性をもつ飲み物だったが、現在ではほとんど人が夕方になると飲んでいる大衆飲料だ。その味は、舌にピリッとくる土っぽいミルクセーキといったところ。
KAVA	フィジー	胡椒の木の根っこを粉末にして濾した飲み物で、麻酔の作用がある。一口目は口腔内が麻痺して、次第に喉頭もしびれてくる。6~7杯飲むと全身がしびれて動けなくなるヒトもいると聞いたが本当のところはわからない。 (試飲の感想)噂に聞いている程まずくない。意外に飲める。 *舌がしびれる人としびれない人の両方いた。
ヨーグルトジュース	トルコ	塩が入った塩辛いヨーグルトジュース。慣れればまずくないとは思いますが、馴染めなかった。
レモンジュース	インド	デリーの屋台で10円くらいで絞り立てを売っていた。味は普通においしかったが、ハエが大量にたかって気持ち悪かった。
サーシ	マレーシア	缶ジュースの一種。サロンパスのような味がするそう。